



県内経済の動き

概 況

〔10月～12月の動き〕

足踏み状態。

生産活動(10月 季節調整済)は3カ月連続で減少。大型小売店の総販売額(11月 全店ベース)は5カ月ぶりに前年を下回り、乗用車の販売台数(12月 軽自動車を含む)は、18カ月連続で前年比減少、新設住宅着工戸数(11月)は2カ月連続で前年比減少した。公共工事(11月 保証対象請負総額)は3カ月ぶりに前年を上回り、輸出額(11月 細島港)は2カ月連続で前年比増加した。有効求人倍率(11月:1.12倍)は前月比0.01ポイント上昇した。

県内経済は、一部に緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、全体としては足踏み状態にある。

(黒木)